

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援研究所 嘉手納
住 所	沖縄県中頭郡嘉手納町嘉手納 1 3 2 番地 2
電話番号	098-956-7200

事業所番号	4711200537
管理者名	青山 祥子
対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>各業務委託請負場所 基本祝日等も含めた就労日（月・火・水・木・金）</p> <p>各ユニット全体で一日一日の企業先での目標個数、各利用者の能力や適性を見極めて就労させる。仕事での責任感を持たず事で就労に対する自信、BEPの意識付けを図る。</p>	<p><活動の様子></p>   <p>注文商品の振り分け作業</p>
<p><目的></p> <p>業務請負時から物流業界では人手不足が深刻化している。企業としては外国人労働者など採用に至っているが人手不足解消にはいっていない。福祉事業での就労支援に特化した一人一人の強みを生かし、企業の人手不足解消に繋げる。</p>	  <p>カゴの洗浄作業 商品を決まった場所へ移動作業</p>
<p><成果></p> <p>物流業、観光業は深刻的な人手不足であり各企業同士が福祉事業の情報告知まで行ってくれている。企業先の要望もあり就労時間の延長、人数増員、直接雇用の打診もある。</p>	

連携先の企業等の意見または評価




前年度から祝日も含めた就労時間 5 時間以上の契約を行い就労に取り組んでいる。企業先としては就労時間が伸びてくれることで人員の配置もしやすくなっていると言葉も頂いている。企業先担当者との業務の工夫、改善等を話し合い常に連絡が取り合える関係性になっている。今後も企業の戦力となれるように取り組んでいく。

連携先企業名	沖縄明販株式会社	担当者名	青山祥子
--------	----------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援研究所 嘉手納	事業所番号	4711200537
住 所	沖縄県中頭郡嘉手納町嘉手納 1 3 2 番地 2	管理者名	青山 祥子
電話番号	098-956-7200	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】沖縄県中頭郡読谷村字座1575番地 【実施日程】令和 7 年 5 月 13 日</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 企業職員を通し、新しい現場の確認、作業工程などのノウハウを学び利用者の知識、能力向上に努めていく。</p>	<p><活動の様子></p>  <p>企業職員を通して作業工程の確認。</p>
<p><目的> 【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 作業工程の進め方、取り組み方、注意点などを企業職員を通し確認を行いながら知識、能力の向上に努める。</p> <p>【利用者にとってのメリット】 新しい現場での作業内容を確認していくことで就労意欲の向上に繋がる事ができる。</p>	 <p>企業職員と利用者様含め一緒に作業を行う。</p>
<p>【実施した結果・得られた成果・課題点】 新しい現場などは誰も不安感を持つが、企業職員からの注意点、実際に作業を行ってみる事で不安感の軽減に繋がっている。また作業工程のマニュアル作成を行うことで業務への就労意欲は見られている。</p>	 <p>注意点の確認。</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>企業先は隙間バイトなどで補っている部分があるので安定して就労に取り組んでくれると助かると話されている。作業箇所を増やすことで利用者様の一般就労への可能性が大きくなる。</p>	
連携先企業（担当者）	山永ホテルサービス 株式会社

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・昔、ホテル作業にいていたので実際に見る事で働いてみたいと思いました。 ・企業職員の方が丁寧に教えてくれたので分かりやすかった。とても優しい方でした。 ・忙しい場所だと思いますが、みんなと頑張ってみたい。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援研究所 嘉手納
住 所	沖縄県中頭郡嘉手納町嘉手納 1 3 2 番地 2
電話番号	098-956-7200

事業所番号	4711200537
管理者名	青山 祥子
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		0 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		2 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	20点 10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	150 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 7 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,019	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,942	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.06	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4月～ 3月）

前々々年度（ 令和5年度 ）

生産活動収入から経費を除いた額	21,506,939	円	利用者に支払った賃金総額	23,809,210	円	収支	-2,302,271	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（ 令和6年度 ）

生産活動収入から経費を除いた額	24,863,402	円	利用者に支払った賃金総額	24,598,420	円	収支	264,982	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（ 令和7年度 ）

生産活動収入から経費を除いた額	25,990,035	円	利用者に支払った賃金総額	24,732,321	円	収支	1,257,714	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（7年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。

※研修名 インターネット詐欺研修

研修講師 弁護士 野崎聖子

実施日・受講者数 10月 4日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

※商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 7年 3月 28日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 5名

当該人事評価制度の周知方法

全体研修及び個人面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 令和7年 8月 5日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。